

# Sample版

## データセンター 調査報告書 2017

Data Center Research Report 2017

クラウド&データセンター完全ガイド [監修]  
インプレス 総合研究所 [編]

# はじめに

本書は、インプレスによる専門媒体『クラウド&データセンター完全ガイド』による監修のもと、データセンターの市場動向、サービス動向、ユーザー企業の利用動向をまとめた調査報告書である。2007年に第1回目を発行し、11年目を迎えた。2007年以前から同媒体が蓄積してきた資料、データ、知見をもとに、過去から現在までのデータセンター産業の変遷から将来に向けた動きまで網羅することを目的としている。ユーザー企業においてIT資産のクラウド環境への移行が進み、国内データセンター事業者などはクラウド対応を強化する動きが進む。そのため今年は従来のデータセンター（ハウジング/コロケーション）だけではなく、クラウドサービスの提供と利用についても注目し、今後のデータセンター事業者が進むべき方向性を分析記事と豊富な調査データから読み取ることができる報告書である。

第1章「市場概況」では、『クラウド&データセンター完全ガイド』が日々の最新ニュースや業界トレンド、独自の取材活動で入手した情報などの豊富な知見をもとに、データセンターに関する最新動向やトピックスをビジネストレンドとテクノロジートレンドの2面から解説している。

第2章「データセンターサービス分析」では、市場で提供されているデータセンターサービスの調査結果を掲載している。191サービスの基本スペックや付加価値オプション、特長などを調査し、『クラウド&データセンター完全ガイド』のサイトや雑誌版に掲載したデータをさらに多角的に分析している。最新データの分析に加え、2013年から今年までの時系列の分析も掲載も掲載している。

第3章「データセンター事業に関する意向調査」は、今年から新たに追加した。データセンター事業を運営する企業に対して意向調査を実施し、大手クラウドサービスとの連携やハイブリッドクラウド、VDIサービス、ファシリティの保有状況、事業の今後の方向性や戦略（投資状況や今後の事業継続性）について調査している。

第4章「利用企業動向調査」では、データセンター利用企業を対象としたアンケート結果を掲載。調査は、2017年8月に利用企業の担当者223人を対象に実施し、データセンターの利用状況や選定理由、支払っている金額、満足度、満足な点、不満な点などをまとめて掲載している。

第5章の「資料請求・見積依頼者への追跡調査」では、『クラウド&データセンター完全ガイド』の資料請求・見積依頼サービス利用者76人に対して追跡調査を実施。その後の採用状況や予算、採用において重視した点、採用にあたってのハードル、データセンターの採用と同時に検討したクラウドサービスの形態、同時に検討したAWSなどのクラウドサービスなどの調査結果をまとめている。

第6章の「データセンターサービス一覧」では、第2章の元データとなっている日本国内におけるデータセンターサービスの連絡先やサービス仕様や特長などを一覧形式で掲載している。

本書は、詳細な調査結果を盛り込んでおり、データセンターサービスが進むべき方向性を豊富なデータから読み取れるようにしている。本書がみなさま方のビジネスのお役に立てれば幸いである。

株式会社インプレス  
インプレス総合研究所  
2017年9月

# 目次

# Sample版

はじめに.....	3
<b>第1章 市場概況.....</b>	<b>15</b>
1.1 ビジネストrend.....	16
1.1.1 データセンター新設状況.....	16
1.1.2 データセンター業界を取り巻く状況.....	19
1.1.3 今後データセンターニーズの拡大が予想される分野.....	23
1.2 テクノロジー・トレンド.....	31
1.2.1 ハイパースケールへの集中.....	31
1.2.2 AIとセキュリティ.....	33
1.2.3 ネットワークとIPv6.....	34
<b>第2章 データセンターサービス分析.....</b>	<b>37</b>
2.1 本章のデータについて.....	38
2.2 基本スペック.....	39
2.2.1 回線総量.....	39
2.2.2 接続先のIX・ISP.....	41
2.2.3 データセンターの所在地.....	43
2.2.4 総床面積.....	46
2.2.5 総ラック数.....	49
2.2.6 稼動サーバー数.....	51
2.2.7 入退室認証.....	52
2.2.8 セキュリティ認証.....	54
2.2.9 常駐スタッフ数.....	56
2.3 提供サービス.....	57
2.3.1 提供サービス.....	57
2.4 サービス費用.....	61
2.4.1 ラック月額料金.....	61
2.4.2 共有回線月額料金.....	63
2.4.3 専有回線月額料金.....	65
2.5 クロス分析.....	67
2.5.1 地域別1ラックの平均月額料金.....	67
2.5.2 地域別10Mbps専有回線の平均月額料金.....	69
2.5.3 地域別100Mbps共有回線の平均月額料金.....	70

<b>第3章 データセンター事業に関する意向調査</b> .....	<b>71</b>
3.1 調査概要 .....	72
3.1.1 調査概要 .....	72
3.1.2 回答者（回答企業）のプロフィール .....	73
3.2 クラウドへの取組状況 .....	75
3.2.1 大手クラウドサービスとの専用接続の有無 .....	75
3.2.2 パブリッククラウドサービス（IaaS）の提供状況と今後の意向 .....	76
3.2.3 ハイブリッドクラウドサービス（IaaS）の提供状況と今後の意向 .....	77
3.2.4 ホステッドプライベートクラウドサービス（IaaS）の提供状況と今後の意向 .....	78
3.2.5 VDI サービスの提供状況と今後の意向 .....	79
3.2.6 SaaS の提供状況と今後の意向 .....	80
3.3 今後の事業や投資への意向 .....	82
3.3.1 現状の施設・設備（ファシリティ）の保有状況 .....	82
3.3.2 今後の施設・設備（ファシリティ）の保有意向 .....	83
3.3.3 データセンターサービス（サーバー関連アウトソーシング）事業の継続意向 .....	84
3.3.4 今後の施設・設備（ファシリティ）の調達方法の意向 .....	85
3.3.5 今後の施設・設備（ファシリティ）の調達で重視する点 .....	87
3.3.6 今後の施設・設備（ファシリティ）の調達予定地域 .....	89
3.3.7 今後の施設・設備（ファシリティ）の調達予定時期 .....	90
3.3.8 今後5年間の投資の増減見込み .....	91
3.3.9 今後の投資分野の意向 .....	92
3.3.10 IT機器投資の内訳 .....	94
3.3.11 課題 .....	95
<b>第4章 利用企業動向調査</b> .....	<b>97</b>
4.1 調査概要 .....	99
4.1.1 調査概要 .....	99
4.1.2 回答者（回答企業）のプロフィール .....	100
4.2 データセンターの利用状況 .....	102
4.2.1 データセンターの利用用途 .....	102
4.2.2 利用事業者ランキング .....	105
4.2.3 利用のきっかけ .....	106
4.2.4 利用しているデータセンターの個所数 .....	109
4.2.5 データセンターの利用開始時期 .....	112
4.2.6 データセンターの契約期間 .....	115
4.2.7 利用している回線のキャリア .....	118
4.2.8 利用しているラック数 .....	123
4.2.9 利用している回線の種類 .....	126
4.2.10 利用している回線容量 .....	129
4.2.11 1ラックあたりの利用している電力容量 .....	132
4.2.12 1ラックで最低限必要な許容電力 .....	135

4.2.13	利用しているサーバー台数.....	138
4.3	月額料金.....	141
4.3.1	ラックの月額料金.....	141
4.3.2	回線の合計月額料金.....	144
4.3.3	追加で支払っている電力料金.....	147
4.4	オプションサービス.....	150
4.4.1	利用しているオプションサービス.....	150
4.4.2	オプションサービスの月額料金.....	152
4.5	データセンターの立地.....	155
4.5.1	データセンターの所在地.....	155
4.5.2	データセンターまでの距離.....	157
4.5.3	データセンターまでの所要時間.....	160
4.5.4	データセンターの訪問頻度.....	163
4.5.5	データセンターを訪問する目的.....	166
4.6	データセンターに対する評価.....	169
4.6.1	利用中のデータセンターの選択理由.....	169
4.6.2	利用しているデータセンターの満足度.....	174
4.6.3	利用しているデータセンターの満足な点.....	177
4.6.4	利用しているデータセンターの不満な点.....	182
4.6.5	データセンターに強化して欲しい点.....	187
4.6.6	データセンターに関する投資の増減見込み.....	191
4.7	データセンターの移転／統合意向.....	194
4.7.1	データセンターの移転経験の有無.....	194
4.7.2	データセンターの移転／統合の可能性.....	197
4.7.3	データセンターを移転／統合する理由.....	200
4.7.4	データセンターを移転／統合しない理由.....	201
4.8	クラウド.....	202
4.8.1	SaaS の利用状況.....	202
4.8.2	PaaS の利用状況.....	205
4.8.3	IaaS の利用状況.....	208
4.8.4	SaaS の利用目的.....	211
4.8.5	PaaS に魅力を感じている点.....	214
4.8.6	IaaS に魅力を感じている点.....	217
4.8.7	利用中／利用予定の IaaS.....	220
4.8.8	パブリッククラウドに対する取り組み状況.....	222
4.8.9	プライベートクラウドに対する取り組み状況.....	225
4.8.10	ハイブリッドクラウドに対する取り組み状況.....	228
4.8.11	クラウドへの取組の今後の拡大見込み.....	231
4.8.12	クラウドに取り組む前の実現方法.....	234
4.8.13	クラウドサービスの採用に至らない理由.....	237
4.8.14	クラウドデータセンターの設置場所（海外と国内）に対する懸念.....	238

Sample版

<b>第5章 データセンターへ見積依頼・資料請求した担当者への調査</b> .....	<b>241</b>
5.1 調査概要 .....	242
5.1.1 調査概要 .....	242
5.1.2 回答者（回答企業）のプロフィール.....	244
5.2 調査結果 .....	246
5.2.1 資料請求・見積依頼後のデータセンターの採用状況.....	246
5.2.2 データセンター利用経験別の採用状況 .....	247
5.2.3 検討しているデータセンターの利用目的.....	248
5.2.4 検討したデータセンター数 .....	249
5.2.5 採用・不採用決定に至るまでの期間.....	250
5.2.6 採用・検討したラック数.....	251
5.2.7 採用・検討した回線種類.....	252
5.2.8 初期費用 .....	253
5.2.9 月額料金 .....	255
5.2.10 採用したデータセンターの満足度 .....	257
5.2.11 採用にあたって重視する点 .....	258
5.2.12 採用にあたってのハードル .....	259
5.2.13 採用を断念した理由 .....	260
5.2.14 採用・検討したデータセンターの形態 .....	261
5.2.15 採用した（検討した）データセンターの形態を選んだ理由.....	262
5.2.16 同時に採用・検討した IT サービス .....	264
5.2.17 データセンター採用にあたり移転を決めていたシステム .....	265
<b>第6章 データセンターサービス一覧</b> .....	<b>267</b>

Sample版

# 掲載資料一覧

資料 1.1.1	近年の国内データセンター新設状況	17
資料 1.1.2	クラウドインフラストラクチャ市場シェア(2017年第2四半期)	18
資料 1.1.3	パブリッククラウドサービス(IaaS)の提供状況と今後の意向(インプレス調べ:第3章掲載)	18
資料 1.1.4	グローバルコロケーションシェア 2016年	21
資料 1.1.5	国内モバイルトラフィックの推移	22
資料 1.1.6	5G回線数の増加予測	23
資料 1.1.7	IoT推進コンソーシアム(ITAC)概要	25
資料 1.1.8	IoTプラットフォーム「sakura.io」	26
資料 1.1.9	IDCFクラウドGPU BOOSTタイプ	27
資料 1.1.10	IoTデータ流通マーケットプレイスの仕組み	28
資料 1.2.1	JPNICが管理するIPv6アドレス割り振り件数の推移	34
資料 2.2.1	回線総量の回答状況	39
資料 2.2.2	回線総量の推移	39
資料 2.2.3	回線総量の合計と1サービスあたりの平均回線総量の推移	40
資料 2.2.4	接続先のIX・ISPの回答状況	41
資料 2.2.5	接続先のIX・ISP	42
資料 2.2.6	所在地の回答状況	43
資料 2.2.7	所在地数の合計と1サービスあたりの平均所在地数(折れ線グラフ)の推移	43
資料 2.2.8	都道府県別データセンターの所在地数	44
資料 2.2.9	都道府県別データセンターの所在地数(全国地図)	45
資料 2.2.10	総床面積の回答状況	46
資料 2.2.11	総床面積の推移	46
資料 2.2.12	総床面積(海外含む)の合計と1サービスあたりの平均総床面積の推移	47
資料 2.2.13	総床面積(国内限定)の合計と1サービスあたりの平均総床面積の推移	48
資料 2.2.14	総ラック数の回答状況	49
資料 2.2.15	総ラック数の推移	49
資料 2.2.16	総ラック数の合計と1サービスあたりの平均総ラック数の推移	50
資料 2.2.17	稼動サーバー数の回答状況	51
資料 2.2.18	稼動サーバー数の推移	51
資料 2.2.19	入退室認証の回答状況	52
資料 2.2.20	入退室認証(複数回答)	53
資料 2.2.21	セキュリティ認証の回答状況	54
資料 2.2.22	セキュリティ認証(複数回答)	55
資料 2.2.23	常駐スタッフ数の回答状況	56
資料 2.2.24	常駐スタッフ数の推移	56
資料 2.3.1	提供サービスの有無	57

資料 2.3.2 提供サービスの有無の推移(1/2)	59
資料 2.3.3 提供サービスの有無の推移(2/2)	60
資料 2.4.1 ラック月額料金の回答状況	61
資料 2.4.2 ラック月額料金	62
資料 2.4.3 1 ラックの月額料金の推移	62
資料 2.4.4 共有回線月額料金の回答状況	63
資料 2.4.5 共有回線月額料金	63
資料 2.4.6 10Mbps 共有回線月額料金の推移	64
資料 2.4.7 100Mbps 共有回線月額料金の推移	64
資料 2.4.8 専有回線月額料金の回答状況	65
資料 2.4.9 専有回線月額料金	65
資料 2.4.10 10Mbps 専有回線月額料金の推移	66
資料 2.5.1 地域別 1 ラックの平均月額料金	68
資料 2.5.2 地域別 10Mbps 専有回線の平均月額料金	69
資料 2.5.3 地域別 100Mbps 共有回線の平均月額料金	70
資料 3.1.1 従業員規模(プロフィール)	73
資料 3.1.2 売上規模(プロフィール)	73
資料 3.1.3 業種(プロフィール)	73
資料 3.1.4 上場区分(プロフィール)	74
資料 3.1.5 顧客企業数(プロフィール)	74
資料 3.2.1 大手クラウドサービスとの専用接続サービスの有無	75
資料 3.2.2 パブリッククラウドサービス(IaaS)の提供状況と今後の意向	76
資料 3.2.3 ハイブリッドクラウド(IaaS)の提供状況と今後の意向	77
資料 3.2.4 ホステッドプライベートクラウドサービス(IaaS)の提供状況と今後の意向	78
資料 3.2.5 VDI サービスの提供状況と今後の意向	79
資料 3.2.6 SaaS の提供状況と今後の意向	80
資料 3.2.7 クラウドサービス提供状況(まとめ)	81
資料 3.3.1 施設・設備(ファシリティ)の保有状況	82
資料 3.3.2 今後の施設・設備(ファシリティ)の保有意向	83
資料 3.3.3 データセンターサービス(サーバー関連アウトソーシング)事業の継続意向	84
資料 3.3.4 今後の施設・設備(ファシリティ)の調達方法の意向	85
資料 3.3.5 現在の施設・設備(ファシリティ)の保有状況別 今後の施設・設備の調達方法の意向	86
資料 3.3.6 今後の施設・設備(ファシリティ)の調達で重視する点	87
資料 3.3.7 今後の施設・設備(ファシリティ)の調達で重視する点(複数回答)	88
資料 3.3.8 今後の施設・設備(ファシリティ)の調達予定地域(複数回答)	89
資料 3.3.9 今後の施設・設備(ファシリティ)の調達予定時期	90
資料 3.3.10 今後 5 年間の投資の増減見込み	91
資料 3.3.11 今後の投資分野の意向	92
資料 3.3.12 今後の投資分野の意向(複数回答)	93
資料 3.3.13 今後の IT 機器投資の内容	94
資料 3.3.14 事業者が抱える課題	95



資料 4.1.1 従業員規模(プロフィール) .....	100
資料 4.1.2 売上規模(プロフィール) .....	100
資料 4.1.3 業種(プロフィール) .....	100
資料 4.1.4 地域(プロフィール) .....	101
資料 4.1.5 上場区分(プロフィール) .....	101
資料 4.2.1 データセンターの利用用途(複数回答) .....	103
資料 4.2.2 売上規模別データセンターの利用用途(複数回答) .....	103
資料 4.2.3 業種別データセンターの利用用途(複数回答) .....	104
資料 4.2.4 地域別データセンターの利用用途(複数回答) .....	104
資料 4.2.5 利用しているデータセンター事業者ランキング .....	105
資料 4.2.6 利用のきっかけ(複数回答) .....	106
資料 4.2.7 売上規模別利用のきっかけ(複数回答) .....	107
資料 4.2.8 業種別利用のきっかけ(複数回答) .....	107
資料 4.2.9 地域別利用のきっかけ(複数回答) .....	108
資料 4.2.10 利用しているデータセンターの個所数 .....	109
資料 4.2.11 売上規模別利用しているデータセンターの個所数 .....	110
資料 4.2.12 業種別利用しているデータセンターの個所数 .....	110
資料 4.2.13 地域別利用しているデータセンターの個所数 .....	111
資料 4.2.14 メインデータセンターの利用開始時期 .....	112
資料 4.2.15 売上規模別メインデータセンターの利用開始時期 .....	113
資料 4.2.16 業種別メインデータセンターの利用開始時期 .....	113
資料 4.2.17 地域別メインデータセンターの利用開始時期 .....	114
資料 4.2.18 メインデータセンターの契約期間 .....	115
資料 4.2.19 売上規模別メインデータセンターの契約期間 .....	116
資料 4.2.20 業種別メインデータセンターの契約期間 .....	116
資料 4.2.21 地域別メインデータセンターの契約期間 .....	117
資料 4.2.22 利用している回線のキャリア .....	119
資料 4.2.23 売上規模別利用している回線のキャリア .....	120
資料 4.2.24 業種別利用している回線のキャリア .....	121
資料 4.2.25 地域別利用している回線のキャリア .....	122
資料 4.2.26 利用しているラック数 .....	123
資料 4.2.27 売上規模別利用しているラック数 .....	124
資料 4.2.28 業種別利用しているラック数 .....	124
資料 4.2.29 地域別利用しているラック数 .....	125
資料 4.2.30 利用している回線の種類 .....	126
資料 4.2.31 売上規模別利用している回線の種類 .....	127
資料 4.2.32 業種別利用している回線の種類 .....	127
資料 4.2.33 地域別利用している回線の種類 .....	128
資料 4.2.34 利用している回線容量 .....	129
資料 4.2.35 売上規模別利用している回線容量 .....	130
資料 4.2.36 業種別利用している回線容量 .....	130

# Sample版

資料 4.2.37 地域別利用している回線容量	131
資料 4.2.38 1 ラックあたりの利用している電力容量	132
資料 4.2.39 売上規模別 1 ラックあたりの利用している電力容量	133
資料 4.2.40 業種別 1 ラックあたりの利用している電力容量	133
資料 4.2.41 地域別 1 ラックあたりの利用している電力容量	134
資料 4.2.42 1 ラックで最低限必要な許容電力	135
資料 4.2.43 売上規模別 1 ラックで最低限必要な許容電力	136
資料 4.2.44 業種別 1 ラックで最低限必要な許容電力	136
資料 4.2.45 地域別 1 ラックで最低限必要な許容電力	137
資料 4.2.46 利用しているサーバー台数	138
資料 4.2.47 売上規模別利用しているサーバー台数	139
資料 4.2.48 業種別利用しているサーバー台数	139
資料 4.2.49 地域別利用しているサーバー台数	140
資料 4.3.1 ラックの月額料金	142
資料 4.3.2 売上規模別ラックの月額料金	142
資料 4.3.3 業種別ラックの月額料金	143
資料 4.3.4 地域別ラックの月額料金	143
資料 4.3.5 回線の月額料金	145
資料 4.3.6 売上規模別回線の月額料金	145
資料 4.3.7 業種別回線の月額料金	146
資料 4.3.8 地域別回線の月額料金	146
資料 4.3.9 追加で支払っている月額電力料金	147
資料 4.3.10 売上規模別追加で支払っている月額電力料金	148
資料 4.3.11 業種別追加で支払っている月額電力料金	148
資料 4.3.12 地域別追加で支払っている月額電力料金	149
資料 4.4.1 利用しているオプションサービス	151
資料 4.4.2 オプションサービスの月額料金	152
資料 4.4.3 売上規模別オプションサービスの月額料金	153
資料 4.4.4 業種別オプションサービスの月額料金	153
資料 4.4.5 地域別オプションサービスの月額料金	154
資料 4.5.1 利用しているデータセンターの所在都道府県	155
資料 4.5.2 利用しているデータセンターの所在都市	156
資料 4.5.3 データセンターまでの距離	157
資料 4.5.4 売上規模別データセンターまでの距離	158
資料 4.5.5 業種別データセンターまでの距離	158
資料 4.5.6 地域別データセンターまでの距離	159
資料 4.5.7 データセンターまでの所要時間	160
資料 4.5.8 売上規模別データセンターまでの所要時間	161
資料 4.5.9 業種別データセンターまでの所要時間	161
資料 4.5.10 地域別データセンターまでの所要時間	162
資料 4.5.11 データセンターを訪問する頻度	163

資料 4.5.12 売上規模別データセンターを訪問する頻度.....	164
資料 4.5.13 業種別データセンターを訪問する頻度.....	164
資料 4.5.14 地域別データセンターを訪問する頻度.....	165
資料 4.5.15 データセンターを訪問する目的(複数回答).....	166
資料 4.5.16 売上規模別データセンターを訪問する目的(複数回答).....	167
資料 4.5.17 業種別データセンターを訪問する目的(複数回答).....	167
資料 4.5.18 地域別データセンターを訪問する目的(複数回答).....	168
資料 4.6.1 利用中のデータセンターの選択理由(複数回答).....	170
資料 4.6.2 売上規模別利用中のデータセンターの選択理由(複数回答).....	171
資料 4.6.3 業種別利用中のデータセンターの選択理由(複数回答).....	172
資料 4.6.4 地域別利用中のデータセンターの選択理由(複数回答).....	173
資料 4.6.5 利用しているデータセンターの満足度.....	174
資料 4.6.6 売上規模別利用しているデータセンターの満足度.....	175
資料 4.6.7 業種別利用しているデータセンターの満足度.....	175
資料 4.6.8 地域別利用しているデータセンターの満足度.....	176
資料 4.6.9 利用しているデータセンターの満足な点(複数回答).....	178
資料 4.6.10 売上規模別利用しているデータセンターの満足な点(複数回答).....	179
資料 4.6.11 業種別利用しているデータセンターの満足な点(複数回答).....	180
資料 4.6.12 地域別利用しているデータセンターの満足な点(複数回答).....	181
資料 4.6.13 利用しているデータセンターの不満な点(複数回答).....	183
資料 4.6.14 売上規模別利用しているデータセンターの不満な点(複数回答).....	184
資料 4.6.15 業種別利用しているデータセンターの不満な点(複数回答).....	185
資料 4.6.16 地域別利用しているデータセンターの不満な点(複数回答).....	186
資料 4.6.17 データセンターに強化して欲しい点(複数回答).....	187
資料 4.6.18 売上規模別データセンターに強化して欲しい点(複数回答).....	188
資料 4.6.19 業種別データセンターに強化して欲しい点(複数回答).....	189
資料 4.6.20 地域別データセンターに強化して欲しい点(複数回答).....	190
資料 4.6.21 データセンターに関する投資の増減見込み.....	191
資料 4.6.22 売上規模別データセンターに関する投資の増減見込み.....	192
資料 4.6.23 業種別データセンターに関する投資の増減見込み.....	192
資料 4.6.24 地域別データセンターに関する投資の増減見込み.....	193
資料 4.7.1 データセンターの移転経験の有無.....	194
資料 4.7.2 売上規模別データセンターの移転経験の有無.....	195
資料 4.7.3 業種別データセンターの移転経験の有無.....	195
資料 4.7.4 地域別データセンターの移転経験の有無.....	196
資料 4.7.5 データセンターの移転/統合の可能性.....	197
資料 4.7.6 売上規模別データセンターの移転/統合の可能性.....	198
資料 4.7.7 業種別データセンターの移転/統合の可能性.....	198
資料 4.7.8 地域別データセンターの移転/統合の可能性.....	199
資料 4.7.9 データセンターを移転/統合する理由(複数回答).....	200
資料 4.7.10 データセンターを移転/統合しない理由(複数回答).....	201

# Sample版

資料 4.8.1 SaaS の利用状況	202
資料 4.8.2 売上規模別 SaaS の利用状況	203
資料 4.8.3 業種別 SaaS の利用状況	203
資料 4.8.4 地域別 SaaS の利用状況	204
資料 4.8.5 PaaS の利用状況	205
資料 4.8.6 売上規模別 PaaS の利用状況	206
資料 4.8.7 業種別 PaaS の利用状況	206
資料 4.8.8 地域別 PaaS の利用状況	207
資料 4.8.9 IaaS の利用状況	208
資料 4.8.10 売上規模別 IaaS の利用状況	209
資料 4.8.11 業種別 IaaS の利用状況	209
資料 4.8.12 地域別 IaaS の利用状況	210
資料 4.8.13 SaaS の利用目的(複数回答)	212
資料 4.8.14 売上規模別 SaaS の利用目的(複数回答)	213
資料 4.8.15 PaaS に魅力を感じている点(複数回答)	215
資料 4.8.16 売上規模別 PaaS に魅力を感じている点(複数回答)	216
資料 4.8.17 IaaS に魅力を感じている点(複数回答)	218
資料 4.8.18 売上規模別 IaaS に魅力を感じている点(複数回答)	219
資料 4.8.19 利用中／利用予定の IaaS(複数回答)	220
資料 4.8.20 売上規模別利用中／利用予定の IaaS	221
資料 4.8.21 パブリッククラウドに対する取り組み状況	222
資料 4.8.22 売上規模別パブリッククラウドに対する取り組み状況	223
資料 4.8.23 業種別パブリッククラウドに対する取り組み状況	223
資料 4.8.24 地域別パブリッククラウドに対する取り組み状況	224
資料 4.8.25 プライベートクラウドに対する取り組み状況	225
資料 4.8.26 売上規模別プライベートクラウドに対する取り組み状況	226
資料 4.8.27 業種別プライベートクラウドに対する取り組み状況	226
資料 4.8.28 地域別プライベートクラウドに対する取り組み状況	227
資料 4.8.29 ハイブリッドクラウドに対する取り組み状況	228
資料 4.8.30 売上規模別ハイブリッドクラウドに対する取り組み状況	229
資料 4.8.31 業種別ハイブリッドクラウドに対する取り組み状況	229
資料 4.8.32 地域別ハイブリッドクラウドに対する取り組み状況	230
資料 4.8.33 クラウドへの取組の今後の拡大見込み	231
資料 4.8.34 売上規模別クラウドへの取組の今後の拡大見込み	232
資料 4.8.35 業種別クラウドへの取組の今後の拡大見込み	232
資料 4.8.36 地域別クラウドへの取組の今後の拡大見込み	233
資料 4.8.37 クラウドに取り組む前の実現方法(複数回答)	234
資料 4.8.38 売上規模別クラウドに取り組む前の実現方法(複数回答)	235
資料 4.8.39 業種別クラウドに取り組む前の実現方法(複数回答)	235
資料 4.8.40 地域別クラウドに取り組む前の実現方法(複数回答)	236
資料 4.8.41 クラウドサービスの採用に至らない理由(複数回答)	237

資料 4.8.42 クラウドデータセンターの設置場所(海外と国内)に対する懸念.....	239
資料 4.8.43 売上規模別クラウドデータセンターの設置場所(海外と国内)に対するコンプライアンス的な懸念.....	239
資料 4.8.44 売上規模別クラウドデータセンターの設置場所(海外と国内)に対するパフォーマンス上の不満.....	240
資料 5.1.1 クラウド&データセンター完全ガイド( <a href="https://dc-cloud.impress.co.jp/">https://dc-cloud.impress.co.jp/</a> ).....	242
資料 5.1.2 従業員規模(プロフィール).....	244
資料 5.1.3 売上規模(プロフィール).....	244
資料 5.1.4 業種(プロフィール).....	244
資料 5.1.5 上場区分(プロフィール).....	245
資料 5.1.6 データセンターを主に利用する部門の所在地.....	245
資料 5.1.7 資料請求・見積依頼割合(プロフィール).....	245
資料 5.2.1 資料請求・見積依頼後のデータセンターの採用状況.....	246
資料 5.2.2 データセンター利用経験・検討目的別の採用状況.....	247
資料 5.2.3 データセンター利用目的.....	248
資料 5.2.4 データセンター利用目的別の採用状況.....	248
資料 5.2.5 資料請求・見積依頼したデータセンター事業者数.....	249
資料 5.2.6 採用不採用の決定までの期間.....	250
資料 5.2.7 採用状況別データセンターのラック数(採用または検討).....	251
資料 5.2.8 採用状況別データセンターの回線種類(採用または検討).....	252
資料 5.2.9 採用状況別データセンターの初期費用(支払いまたは想定).....	253
資料 5.2.10 売上規模別データセンターの初期費用(支払いまたは想定).....	254
資料 5.2.11 採用状況別データセンターの月額料金(支払いまたは想定).....	255
資料 5.2.12 売上規模別データセンターの月額料金(支払いまたは想定).....	256
資料 5.2.13 採用したデータセンターの満足度.....	257
資料 5.2.14 採用にあたって重視する点(複数回答).....	258
資料 5.2.15 採用にあたってのハードル(複数回答).....	259
資料 5.2.16 採用を断念した理由(複数回答).....	260
資料 5.2.17 採用・検討したデータセンターの形態.....	261
資料 5.2.18 採用した(検討した)データセンターの形態を選んだ理由(複数回答).....	263
資料 5.2.19 同時に採用・検討したITサービス(複数回答).....	264
資料 5.2.20 データセンター採用にあたり移転を決めていたシステム等(複数回答).....	265

# Sample版

## 1.1 ビジネストレンド

### 1.1.1 データセンター新設状況

#### ■クラウドシフトがデータセンター新設を牽引

2016年のデータセンター新設ラッシュほどではないが、2017年も新しいデータセンターは順調にオープンし、年後半も開設予定は多い。しかし、2016年の新設が都心型と地方都市型に分類できたのとは異なり、2017年には東京都内にオープンするデータセンターはない（資料 1.1.1）。

今後の新データセンターは、コスト競争力を持たせるために大規模化が必要だ。都心では、そうした大規模なデータセンターを建設できるほどのまとまった土地がなく、建設しようにもできないという声も聞かれる。一方、都心のデータセンターが飽和状態に近づいているのは確かかも知れないが、地方都市型のメリットである安価で広大な土地、外気冷房などの省エネ設計、BCP/DR ニーズといった諸条件が2017年の新設にそのまま当てはまるわけでもないようだ。こうした地方都市型の条件に、データドッグの新潟・長岡データセンターと北海道総合通信網のS.T.E.P札幌データセンターが合致する。だが、ほかの新設はタイプが異なる。

まず、2016年12月のS-Port 沖縄センターに続き、2017年1月にS-Port 九州センター、3月にS-Port 北陸センターを開設した鈴与シンワートは、すでに国内6か所のデータセンターを展開しているが、ビジネスチャットや名刺管理をはじめとしたクラウドサービスに注力しており、SaaS、PaaS、IaaSを自社データセンターでトータルに運用することにより付加価値を生み出している。

ほかにはSAP、セールスフォース、オラクルなどの新データセンターが挙げられる。これらも同社らがクラウドサービスを提供するためのインフラを確保したと見るべきで、その後まもなくしてクラウドサービスの提供が始まった。その新設では、データセンターのノウハウが豊富で、サーバーの運用や保守、ITハードウェアまで含めてトータルに提供できる富士通やNECと提携・協力している。

大阪第1データセンター（仮称）をオープンするミライト・テクノロジーは、「総合エンジニアリング&サービス会社」としてのノウハウを生かした異業種参入であり、デジタル・リアルティ・トラストの大阪第一データセンターとColtテクノロジーサービスのTDC3（仮称）は、それぞれグローバルで多数のデータセンタービジネスを展開するなかでの一拠点と位置付けられる。

グローバルのビジネス状況については後述するが、こうしてみると2017年新規オープンのデータセンターの多くはクラウドを強く意識したものだとは評価できるだろう。

## 1.2 テクノロジー・トレンド

ここでは、この1年で明らかになってきた技術面での新たなトレンドについて俯瞰し、データセンターサービス提供事業者としてどういった技術・方向を見当すべきかのポイントと技術的な特徴、動向、将来性を紹介する。

### 1.2.1 ハイパースケールへの集中

当時 Sun Microsystems の CTO だったグレッグ・パパドプラスが「世界に必要なコンピュータは5台」と発言して注目を集めたのは 2006 年だったという。この発言は、元々はコンピュータ事業に乗り出した最初期の IBM で、同社の初代社長のトーマス・J・ワトソンが最初期のコンピュータを見て「これを買う顧客は世界で5社くらいしかいないだろう」と予想したと都市伝説的に語られる真偽不明のエピソードを踏まえたものだ。ただし、その内容は全く異なる。トーマス・J・ワトソンはその後のコンピュータ市場の急拡大を見通せなかったという文脈だが、パパドプラスが言う“コンピュータ”はハイパースケール・クラウドのことであり、全世界のコンピューティング・ワークロードが5社くらいのハイパースケール・クラウド事業者に巻き取られ、集中処理されることになると予測したものだ。

パパドプラスは、現在、むしろ、現時点で処理されるワークロードに再び成長軌道に復帰すると期待するのは無理がある。

Sample版

圧倒的な規模を背景にしたコスト効率の高さは競争上極めて有利に働いており、単純にサービスメニューのコストパフォーマンスを比較されたら、ハイパースケール・クラウド事業者が勝つのは確実だ。そうしたなか、現状で中堅以下のデータセンター事業者が活路を見いだすには、ハイパースケール・クラウド事業者が手がけていないきめ細かなサービスを提供する必要があるだろう。2017年4月にはVMware がパブリッククラウド事業「vCloud Air」をフランスのクラウド事業者に売却するという発表もあった。エンタープライズ市場での仮想化プラットフォームとしては圧倒的なシェアを持つ VMware でも、ハイパースケール・クラウド事業者と正面から競争するのは無理ということだろう。オンプレミスの仮想化プラットフォームとパブリッククラウド環境がシームレスに接続できるのはユーザー企業にとって大きなメリットとなるし、エンタープライズ市場での VMware ユーザーの数の多さから考えればビジネスとして十分成り立つと予想して開始したのだろうが、少なくとも物理的なインフラに関しては既存のハイパースケール・クラウド事業者を活用の方がメリットが大きいということだろう。

一方で、ハイパースケール・クラウド事業者はその豊富な資金力や高度な技術力をもってさらなる技術革新に邁進しており、中堅以下をさらに引き離しにかかっている。そうした取り組みが顕著に見られるの

## 2.1 本章のデータについて

---

本章の集計に用いたデータは、データセンターサービス提供事業者に依頼し、ウェブを使った回答フォームに各社のサービス内容などを入力していただき、雑誌『クラウド&データセンター完全ガイド\*』（インプレス刊）に掲載したものである（雑誌掲載後のサービス情報更新も反映）。

分析には 2013 年～2017 年までの 5 年分のデータを使用しており、それぞれの調査時期は下記の通りである。

2013 年 7 月	：2013 年 5 月下旬～7 月上旬	169 サービス
2014 年 8 月	：2014 年 5 月下旬～8 月初旬	173 サービス
2015 年 8 月	：2015 年 5 月下旬～8 月初旬	176 サービス
2016 年 8 月	：2016 年 7 月下旬～8 月初旬	176 サービス
2017 年 7 月	：2017 年 7 月上旬～7 月下旬	191 サービス

なお、本文グラフ中で調査時期が明記されていないグラフは、2017 年 7 月のデータを集計したものである。

本文グラフ中の表記で「未回答」となっている項目は、調査時点でデータセンターサービス提供事業者よりデータを取得できなかった項目を表す。同様に「非公開」となっている項目は、データセンターサービス提供事業者がデータを公表していない項目を表す。

※2017 年 6 月発売号より媒体名変更（旧データセンター完全ガイド）。



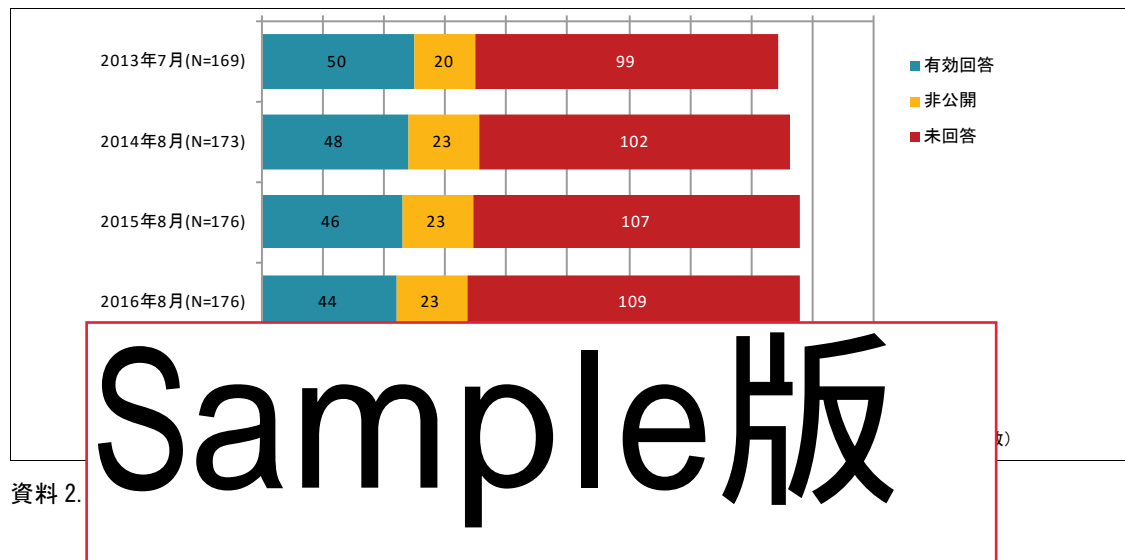
## 2.2 基本スペック

### 2.2.1 回線総量

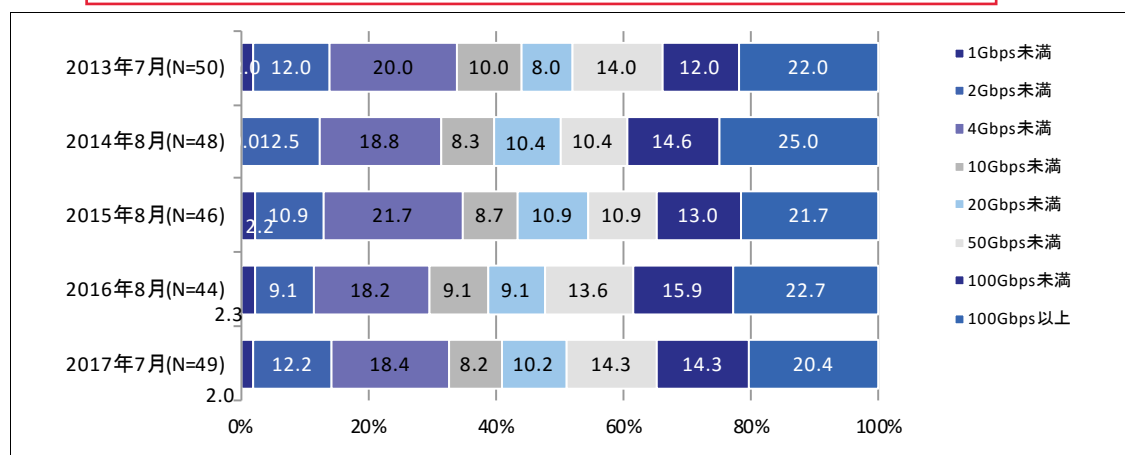
回線総量についての有効回答は対象 191 のうち 49 である。

2017 年 7 月の回線総量は、帯域別に分けたレンジのうち最も広帯域である「100Gbps 以上」が 20.4%（10 サービス）で最も高い。とはいえ、昨年から 2.3 ポイント減少している（サービス数は同じ）。全体としては、調査母数が昨年より 15 サービス増加していることもあり、狭域帯の回答数が増えたことにより比率としては低下した。同様に「100Gbps 未満」もサービス数は昨年と同様に 7 であるが、1.6 ポイントの減少。反対に、「2Gbps」や「4Gbps」の狭域のサービス数が増加し比率も増加している。

中央値は 2013 年から 2017 年まで順に 13 Gbps、17.7 Gbps、10 Gbps、20 Gbps、10 Gbps と推移しており、この 1 年間では前述のとおりやや狭くなっている。



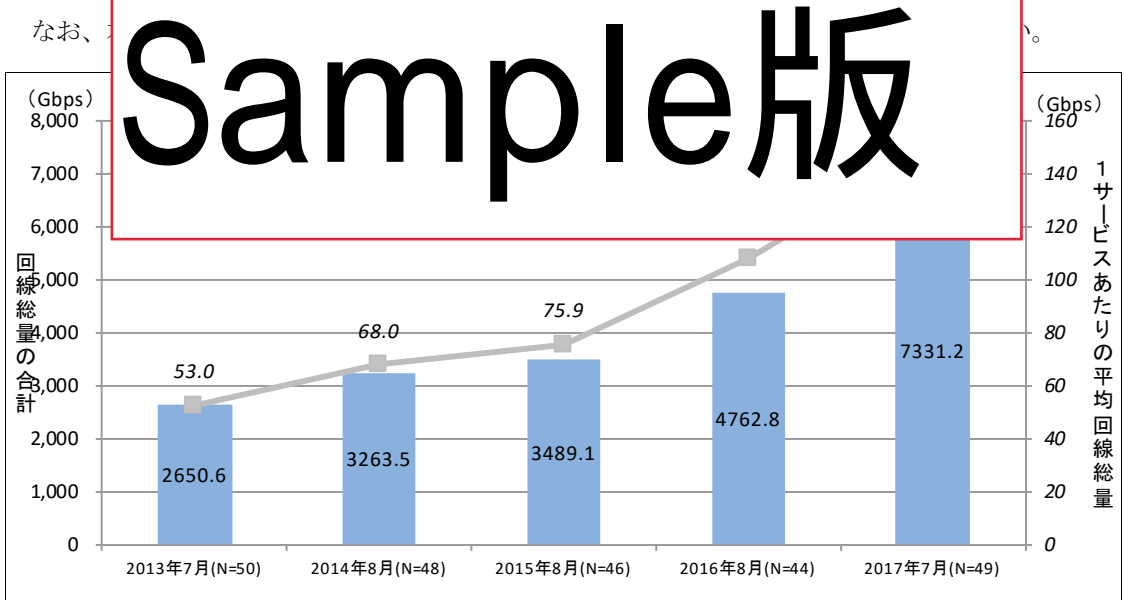
資料 2.



資料 2.2.2 回線総量の推移

1 サービスあたりの平均回線総量は、2017年7月では149.6Gbpsである。2013年からは一貫して増加傾向であるが、この2年で大幅に増加している。現象的には大手事業者が100Gbpsイーサネットを採用し始めているからだが、その背景として、個人のネット利用における動画などのリッチコンテンツ化に加えて、企業ユースにおいても一層のIT化や社内連絡でも気軽に動画を使うなどやはりリッチコンテンツ化が進行してトラフィックが増大している点が挙げられる。また、企業のクラウドシフトに伴い、これまでクローズドな専用線を流れていたデータが、インターネット経由、データセンターやクラウドを中心とした利用に移ってきていることも背景だ。いずれにせよ、トラフィック需要が先にあり、効率的に対応する方法として大手事業者による100Gbpsイーサネットが本格的に採用されている。

各サービス個別の回線総量について上位を見ると（本書第6章参照）、エクイニクス・ジャパンが1,839Gbpsで平均値、総量ともに大きく押し上げている（同社はビットアイル・エクイニクスを2017年1月に吸収合併し、去年の調査ではビットアイル・エクイニクスは135Gbps）。また、IDC フロンティアが890Gbpsから1,110Gbpsへ、ケイ・オブティコムが611Gbpsから1,091Gbpsへ、TOKAI コミュニケーションズが310Gbpsから430Gbpsへそれぞれ増加している。



※回線総量について有効回答のみを集計している

資料 2.2.3 回線総量の合計と1サービスあたりの平均回線総量の推移

## 3.1 調査概要

---

### 3.1.1 調査概要

#### ■調査趣旨

データセンターサービス提供事業を運営する企業に対して、大手クラウドサービスとの連携やパブリック／ハイブリッド／ホステッドプライベート／SaaS といったクラウドサービスと VDI サービスの提供状況、ファシリティ保有状況と今後の調達意向、今後の事業の方向性や戦略（投資状況や今後の事業継続性）について調査している。

#### ■調査対象

株式会社インプレスが発行する国内唯一の専門媒体「クラウド&データセンター完全ガイド」が保有しているデータセンターサービス 192 事業者の担当者。

#### ■調査方法

- ・対象者にメールを送付し、Web 上のアンケートフォームへ誘導。

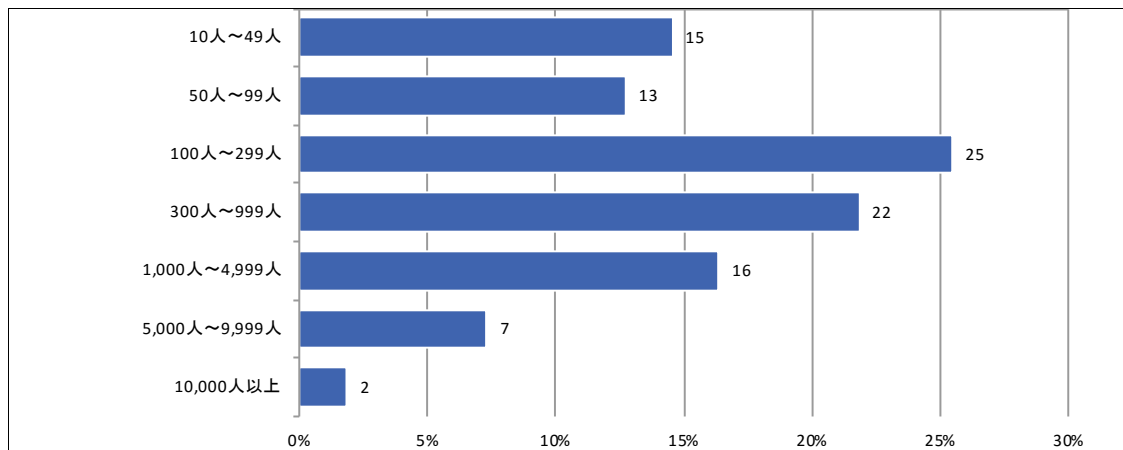
#### ■有効回答数

- ・55 社

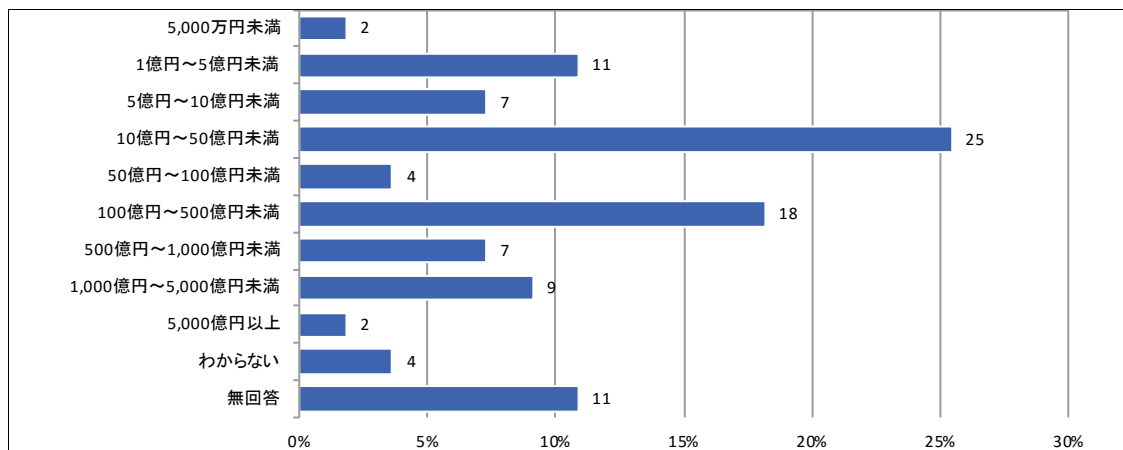
#### ■調査期間

- ・2017年8月22日（火）～9月5日（火）

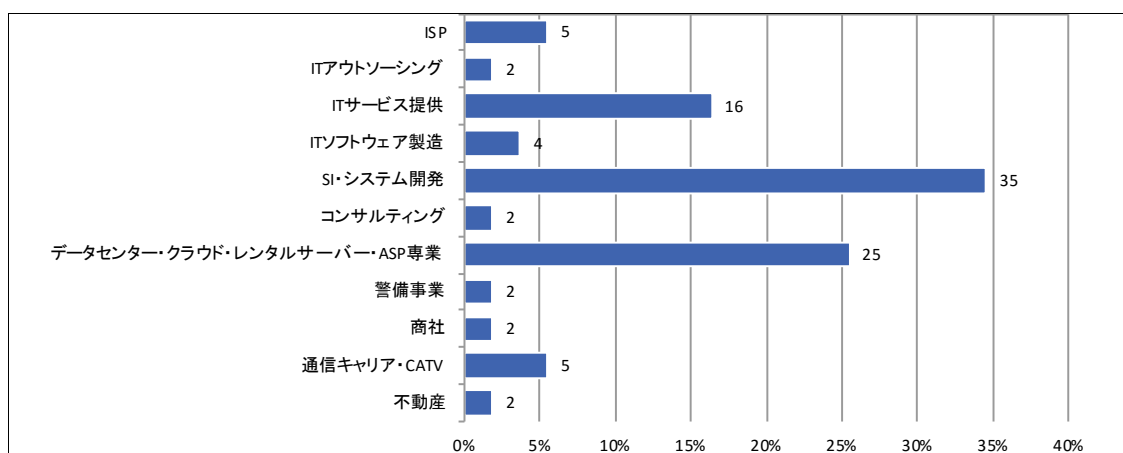
### 3.1.2 回答者（回答企業）のプロフィール



資料 3.1.1 従業員規模（プロフィール）



資料 3.1.2 売上規模（プロフィール）



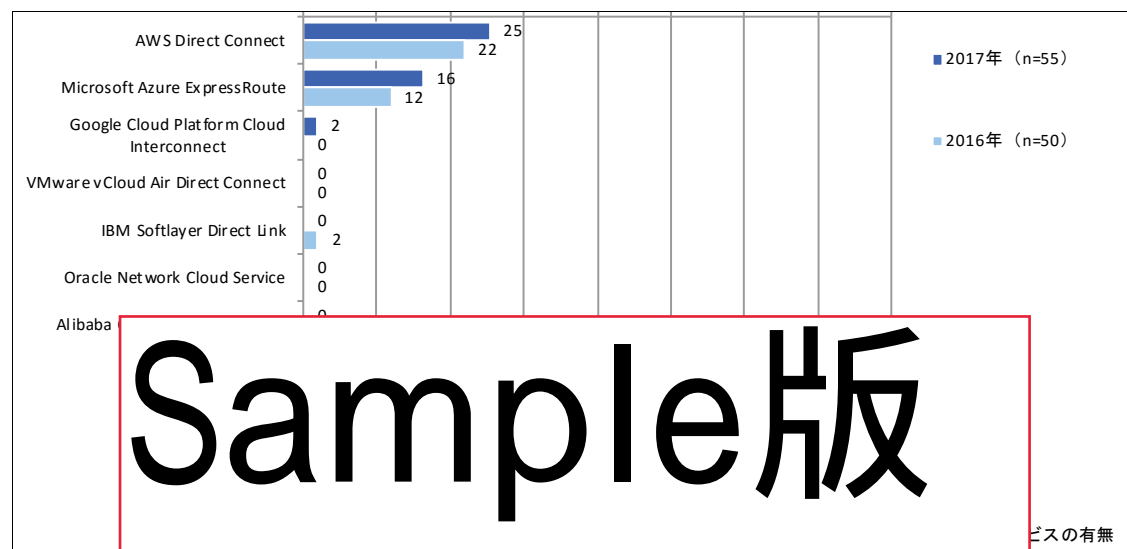
資料 3.1.3 業種（プロフィール）

## 3.2 クラウドへの取組状況

### 3.2.1 大手クラウドサービスとの専用接続の有無

「AWS Direct Connect」や「Microsoft Azure ExpressRoute」等、大手クラウドサービスとの専用接続状況では、6割強の事業者が「特になし」と回答しており、4割弱の事業者が大手クラウドサービスとの専用接続がある（昨年と比較すると微減）。

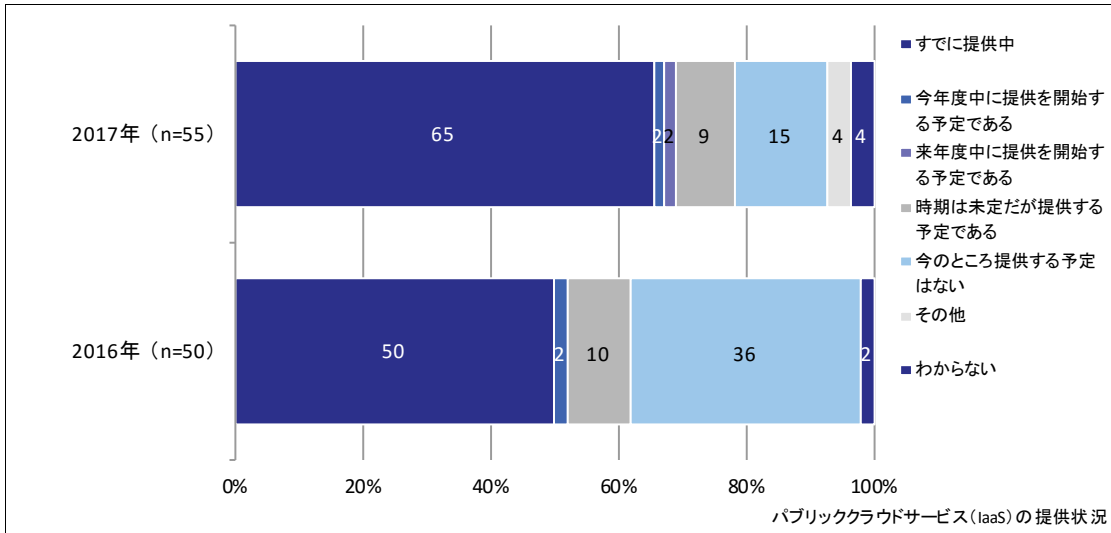
接続サービス（接続先の大手クラウドサービス）を見ると、「AWS Direct Connect」が25%（14事業者）と最も高く、「Microsoft Azure ExpressRoute」が16%（9事業者）と続く。両サービスとも昨年より3事業者ずつ回答が増えている。「Google Cloud Platform Cloud Interconnect」は2%（1事業者）で、その他の大手クラウドサービスについてはどの事業者も専用接続はなかった。



資料 3.2.1 大手クラウドサービスとの専用接続サービスの有無

### 3.2.2 パブリッククラウドサービス（IaaS）の提供状況と今後の意向

パブリッククラウドサービス（IaaS）をすでに提供している事業者は回答の65%（36事業者）で、昨年から15ポイント増加。提供予定があるのは合計13%で、昨年の12%から横ばいとなっている。提供予定がないのは15%で、こちらは昨年から大きく減少している。



資料 3.2.2

Sample版

本章では、データセンターユーザーに実施した調査をもとに、ユーザー動向を把握する。各設間とも全体集計（時系列）のほか、基本的に売上規模別集計、業種別集計、地域別集計を掲載している。

ただし、業種別、地域別の集計ではサンプル数が少ない場合も多いためコメントは付与しておらず、参考資料とされたい。

## 4.1 調査概要

---

### 4.1.1 調査概要

#### ■調査対象

- ・NTT コムリサーチの研究モニター

#### ■対象地域

- ・全国

#### ■調査方法

- ・NTT コムリサーチを利用した Web アンケート

#### ■サンプリング条件

- ・勤務先においてデータセンターを利用して、データセンターの選定や決定に関与する個人

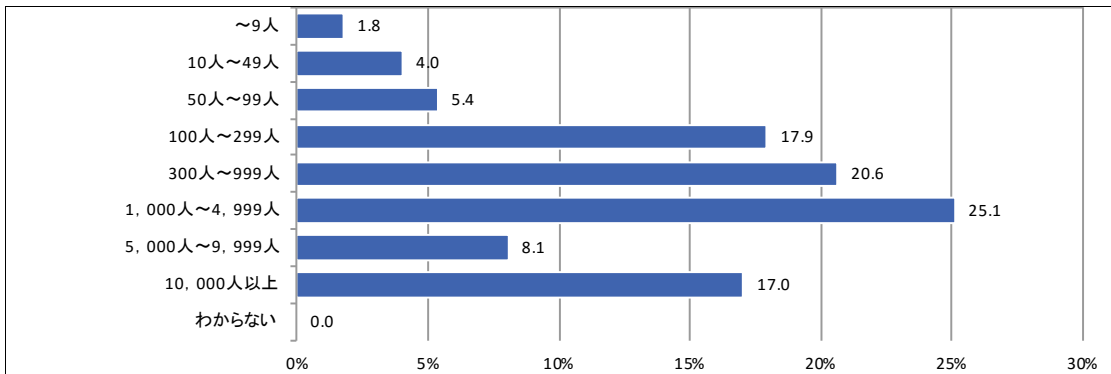
#### ■有効回答数

- ・223 人

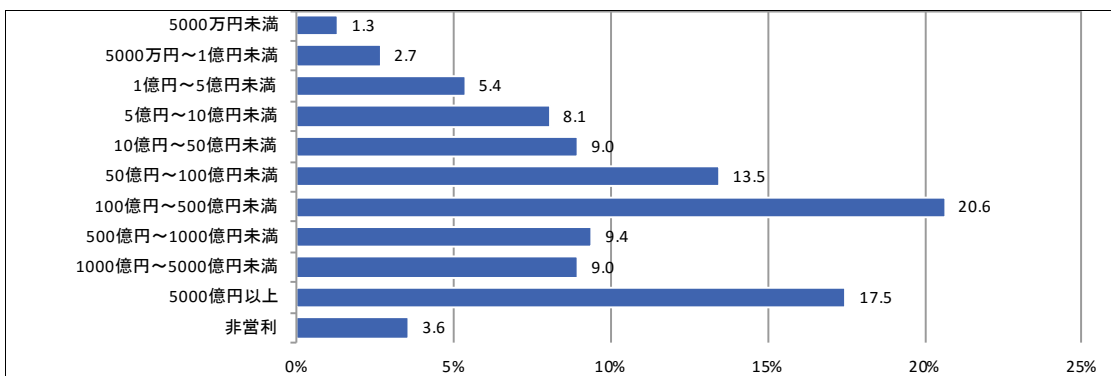
#### ■調査期間

- ・2017年8月23日（水）～29日（火）

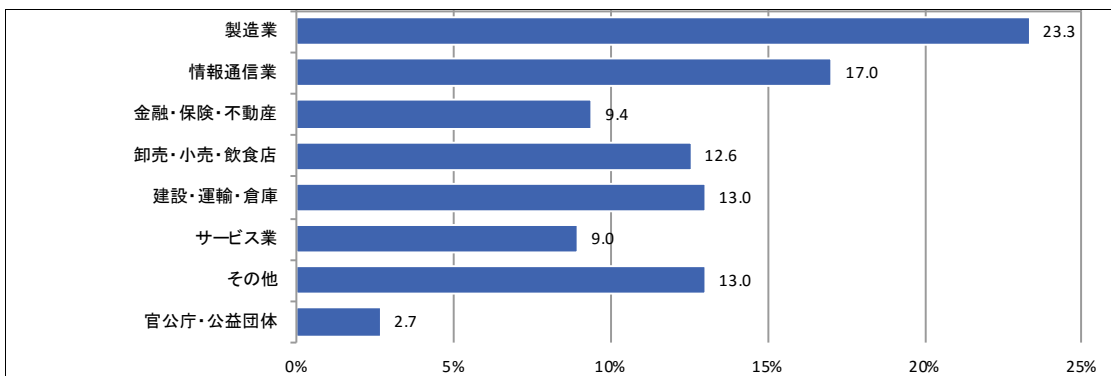
### 4.1.2 回答者（回答企業）のプロフィール



資料 4.1.1 従業員規模（プロフィール）



資料 4.1.2 売上規模（プロフィール）



資料 4.1.3 業種（プロフィール）



## 4.2 データセンターの利用状況

### 4.2.1 データセンターの利用用途

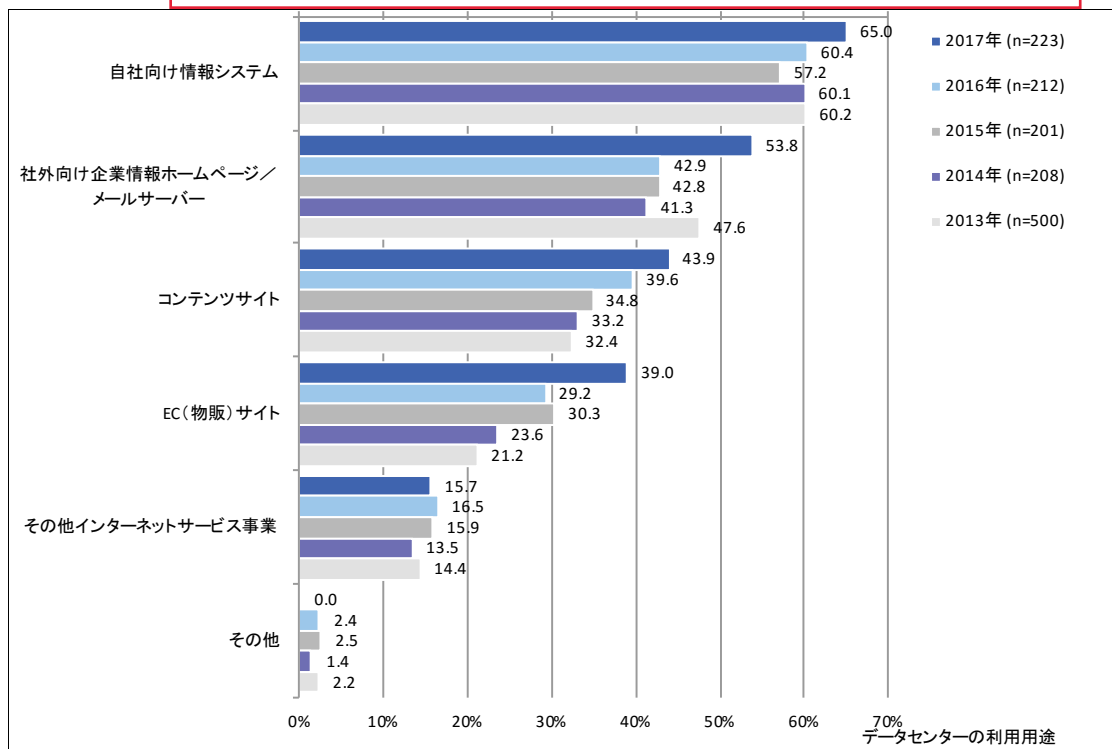
データセンターの利用用途では、「自社向け情報システム」が65.0%で最も比率が高く、2年連続の増加となっている。次いで「社外向け企業情報ホームページ/メールサーバー」が53.8%で昨年から約11ポイントの増加。以下、「コンテンツサイト」(43.9%)、「EC(物販)サイト」(39.0%)、「その他インターネットサービス事業」(15.7%)の順である。

昨年の調査結果と比較すると、上位4つの用途で比率が増加しているが、特に「社外向け企業情報ホームページ/メールサーバー」の増加が目立つ。

ユーザー企業  
はいずれも「自  
ツサイト」が最  
業種別、地域

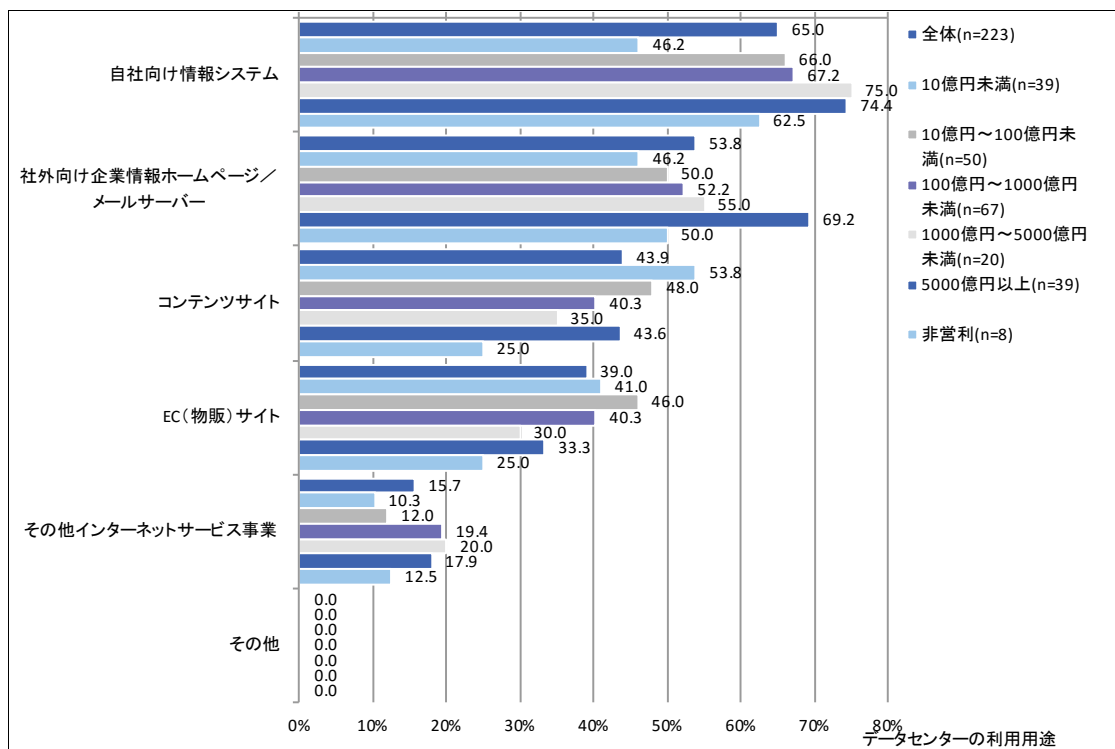
Sample版

模で  
テン

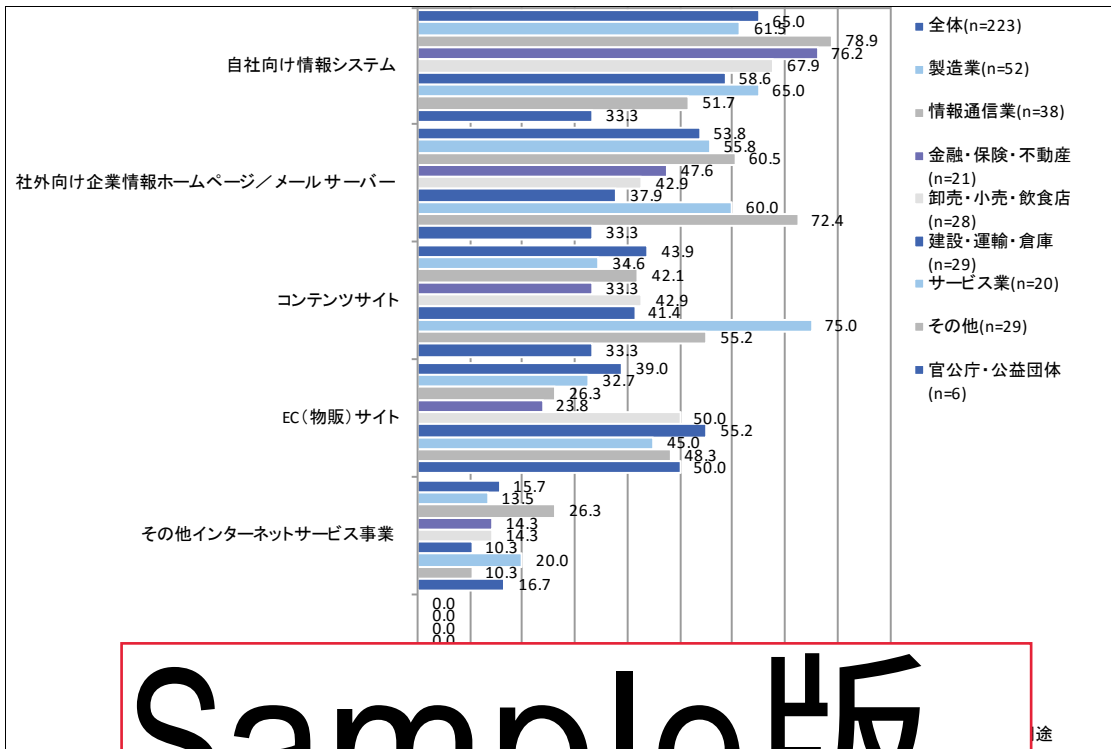


(%)	自社向け情報システム	社外向け企業情報ホームページ/メールサーバー	コンテンツサイト	EC(物販)サイト	その他インターネットサービス事業	その他
2017年 (n=223)	65.0	53.8	43.9	39.0	15.7	0.0
2016年 (n=212)	60.4	42.9	39.6	29.2	16.5	2.4
2015年 (n=201)	57.2	42.8	34.8	30.3	15.9	2.5
2014年 (n=208)	60.1	41.3	33.2	23.6	13.5	1.4
2013年 (n=500)	60.2	47.6	32.4	21.2	14.4	2.2

資料 4.2.1 データセンターの利用用途 (複数回答)

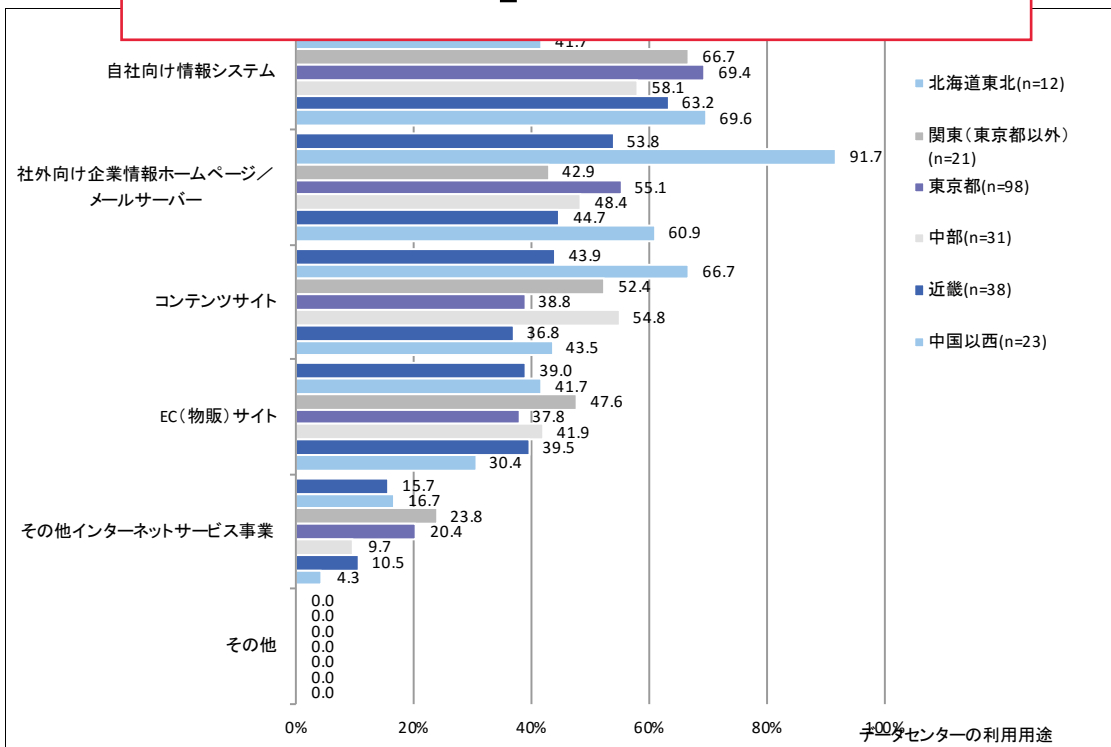


資料 4.2.2 売上規模別データセンターの利用用途 (複数回答)



資料 4.2.3

Sample版



資料 4.2.4 地域別データセンターの利用用途 (複数回答)

## 5.1 調査概要

### 5.1.1 調査概要

#### ■調査趣旨

データセンターサービスを実際に採用するタイミングの検討担当者に対してアンケート調査を行い、採用した／しなかった／検討継続中などの結果や現状、想定予算や採用にあたって重視した点やハードル（懸念点）など、比較・検討・採用決定現場の実際を把握することを目的としている。

#### ■調査対象

株式会社インプレスが運営する国内唯一の専門媒体「クラウド&データセンター完全ガイド」のサイト（<https://dc-cloud.impress.co.jp/>）で提供しているデータセンターサービス「一括資料請求」「一括見積依頼」（いずれも無料利用）を、2015年7月～2017年8月（約2年間）で利用した方が対象。

The screenshot shows the website interface for 'Cloud & Data Center Complete Guide'. The main navigation bar includes 'Top', 'Service Search', 'News', 'Topics', 'Service Guide', 'Entry & Application', and 'Product Review'. The main content area is titled 'データセンター&クラウドサービス 比較・検討サイト' (Data Center & Cloud Service Comparison/Check Site). It features two main buttons: '資料請求' (Request Information) and '見積依頼' (Request Quote). Below these, there is a table listing various data center and cloud service providers, each with checkboxes for '資料' (Information) and '見積' (Quote). The table includes providers like 'データセンター&ITインフラサービス', 'オージス総研 (大阪ガスグループ)', '北電情報システムサービス', '富士通エフ・アイ・ピー', 'AGS さいたまIDC', 'エネルギー・コミュニケーションズ', 'キューデンインフォコム', '三菱商事', 'エクイニクス・ジャパン', 'SCSK', 'シーイーシー', '錦与シンソフト', 'データドック', and 'ベッコアメ・インターネット'. At the bottom, there is a '雑誌最新号' (Latest Magazine Issue) section for 'クラウド&データセンター完全ガイド2017年夏号'.

資料 5.1.1 クラウド&データセンター完全ガイド (<https://dc-cloud.impress.co.jp/>)

■調査方法

- ・対象者にメールを送付し、Web上のアンケートフォームへ誘導。

■有効回答数

- ・76人

■調査期間

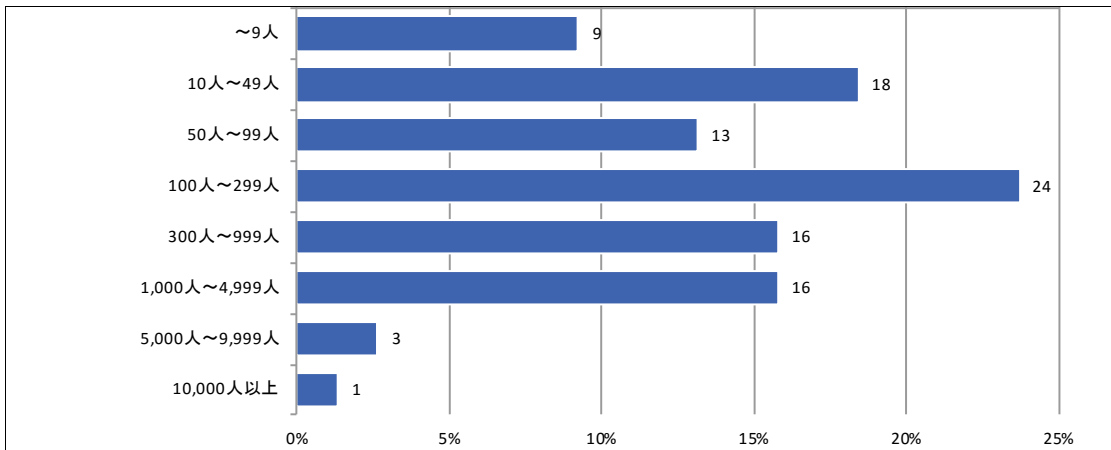
- ・2017年8月9日（水）～8月29日（火）

■留意事項

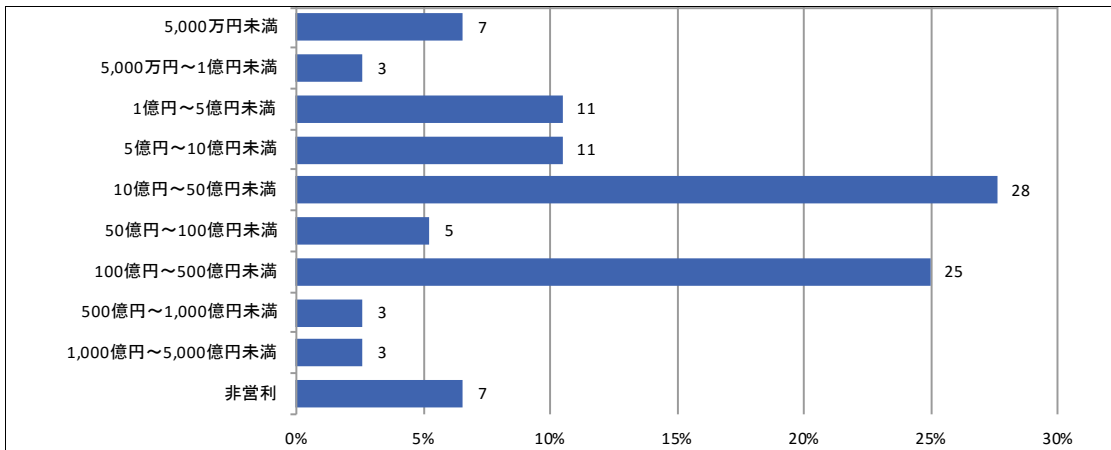
- ・アンケートは調査対象者全員に依頼しているが、全員から回答を収集できておらず（回収率は非公開）、調査結果に偏りが生じている可能性がある。
- ・回答者が属する企業によっては利用しているデータセンターの関連情報が機密扱いとなっている場合もあり、サービスの採用（利用）が決まった対象者からの回答は少ない可能性が考えられる。

Sample版

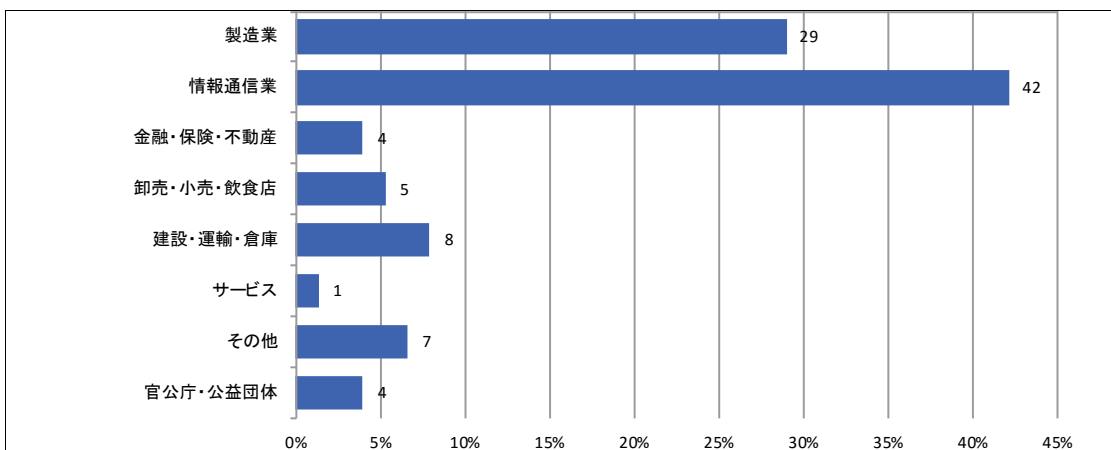
### 5.1.2 回答者（回答企業）のプロフィール



資料 5.1.2 従業員規模（プロフィール）



資料 5.1.3 売上規模（プロフィール）



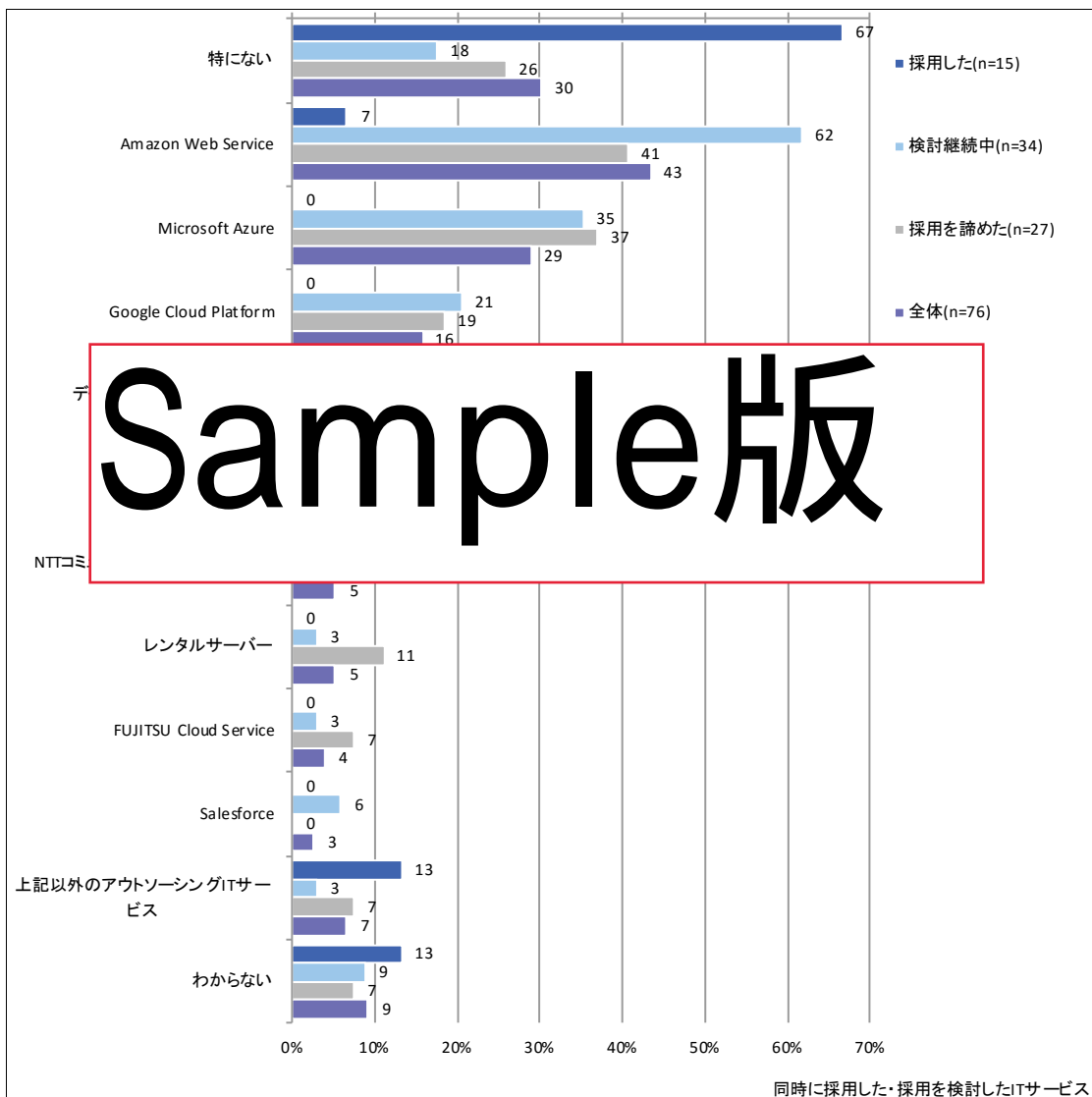
資料 5.1.4 業種（プロフィール）

### 5.2.16 同時に採用・検討した IT サービス

データセンターを探している期間中に検討したり、結果的に同時に採用したりした IT サービスでは、「特にない」と「わからない」を除く 61%が何かしらの IT サービスを検討している。なかでも「Amazon Web Service」(43%)と「Microsoft Azure」(29%)を検討している企業が多い。

データセンターの採用状況別にみると、採用した企業では「特にない」が 67%と多くを占めており、データセンター(ハウジング/コロケーション)と同時に他の IT サービスを採用・検討した企業は少ない。

一方、検討継続中と採用を諦めた企業では「特にない」が 18%、26%と低く、並行して何らかの IT サービスを検討している状況がうかがえる。検討継続中では「Amazon Web Service」が 62%で最も高く、「Microsoft Azure」が 35%で続く。以降、「Google Cloud Platform」が 21%、「データバックアップサービス」が 15%で続く。採用を諦めた企業も同様の傾向である。



資料 5.2.19 同時に採用・検討した IT サービス (複数回答)

## 【各項目の解説】

①	
②	
③	④
⑤	⑥
⑦	

### ①基本情報

- ◇サービス名  
提供するデータセンターサービスの名称（またはブランド名）
- ◇事業者名  
データセンターサービスを提供・運営している組織・事業者の名称

### ②連絡先

- ◇URL  
データセンターサービスを紹介・説明しているページ（またはサービス提供者のホームページ）
- ◇電話番号/FAX/メール  
ユーザーからのサービスに関する問合せ先

### ③基本スペック

- ◇回線総量  
IX や ISP へ接続したインターネット（IP）回線量（帯域）の合計
- ◇接続（IX、その他）  
バックボーンとして利用している IX（インターネットエクスチェンジ）とその回線帯域  
その他、データセンターが直接加入者として利用している ISP とその回線帯域
- ◇所在地  
データセンター施設の所在地（事業所ではない）
- ◇総床面積  
データセンター施設内でユーザーに提供されるエリアの広さ（平方メートル）、データセンターが複数ある場合は全体の総計
- ◇総ラック数  
データセンター内に設置可能なラックの最大数
- ◇稼働サーバー数  
現在、実際に動作中のサーバー数（概数）
- ◇常駐スタッフ数  
データセンター施設内に常駐している監視を行うスタッフ数（概数）
- ◇入室認証  
入室の方法（IDカード、生体認証による認証など）
- ◇セキュリティ認証  
ISO20000（ITMS）や ISO27001（ISMS）、プライバシーマークなど各種の認証取得状況
- ◇顧客例  
具体的な利用顧客（名前が出せない場合は、業種など）

### ④月額料金

ラック/回線の月額利用料金（税込み）、共有回線はベストエフォート、専有回線は帯域保証。従量制・固定性、品質別コースなどがある場合は、一番シンプルなものの掲載

### ⑤提供サービス

- ※標準、追加オプション問わず、提供可能なものは「○」
- ◇専用サーバーレンタル  
専用サーバーのレンタルサービス
- ◇サーバー保守運用  
データセンター内に設置したサーバー（ユーザー持ち込み含む）の基本的な保守運用
- ◇防火設備  
データセンター用途に特化した火災対策や消火設備
- ◇耐震設備  
データセンター用途に特化した地震対策や耐震設備
- ◇発電設備  
データセンター用途に特化した停電対策や電源・発電設備
- ◇ネットワークセキュリティ  
アクセス監視、ファイアウォールの設定、IDS/IPS の装備など
- ◇ストレージ  
SANやNASといったストレージの提供・運用・管理サービス
- ◇バックアップ  
ユーザーのサーバーにあるデータバックアップサービス
- ◇システム開発  
システムインテグレーションやコンサルティングサービス
- ◇IPv6  
ルーティングなどネットワークの設備や運用の IPv6 プロトコルへの対応
- ◇ウイルス対策  
ウイルスに対してセキュリティホールへの対処を含めた検出と駆除
- ◇EC支援・サイト構築  
決算システムを含む EC 利用に特化したサイト構築サービス
- ◇24時間障害対応  
24時間体制の障害監視・通知・対応サービス
- ◇ディザスタリカバリ  
大規模な災害に備えて遠距離にあるバックアップセンターなどにデータを保管したり、サーバーを二重化したりするサービス
- ◇サービスの保証条件  
データセンターのネットワークトラブルや管理するサーバーの停止時などについての保証が契約条件に含まれているかどうか（例：「ダウンタイムが〇〇分以上生じた場合は料金を〇〇%減額する」など）

### ⑥特色・営業展開等

提供するデータセンターサービスの概要や特色、また関連する事業や営業展開など

### ⑦その他サービス・備考

定型項目に書けなかったことの補足やその他の提供サービス、特記事項など

調査期間：2017年7月上旬～7月下旬  
出元：雑誌『クラウド&データセンター完全ガイド』（インプレス刊）※雑誌掲載後のサービス情報更新も反映。

※サービス名の「記号」「アルファベット」「読みの五十音」順で掲載している



@DACS-iDC <DACS>

<b>連絡先</b>		
電話番号 : 06-6203-1441	FAX : 06-6203-2301	メール : dacs_idc@dacs.co.jp

<b>基本スペック</b>		<b>■ラック月額料金</b>	
回線総量	: 非公開	1U	: —
接続 (IX, ISP)	: 非公開	1/4 ラック	: 31,500 円
所在地	: 東京 23 区内、大阪市内	1/2 ラック	: 49,700 円
総床面積	: 約 4,000 m <sup>2</sup>	1 ラック	: 84,300 円
総ラック数	: 非公開	5 ラック	: 個別見積
稼働サーバー数	: 非公開	<b>■共有回線月額料金</b>	
常駐スタッフ数	: 拠点により異なる	1Mbps	: —
入退室認証	: 有人対応、生体認証、共連れ防止	10Mbps	: —
セキュリティ認証	: ISO 20000、ISO 27001、プライバシーマーク、FISC 基準、JEITA 基準	100Mbps	: —
顧客例	: 製造業、金融業、保険業、学校、自治体、公団体	<b>■専有回線月額料金</b>	
		1Mbps	: 個別見積
		10Mbps	: 個別見積
		100Mbps	: 個別見積
		1Gbps	: —

<b>提供サービス</b>									
専用サーバーレンタル	—	耐震設備	○	ストレージ	—	IPv6	—	24 時間障害対応	○
サーバー保守運用	○	発電設備	○	バックアップ	○	ウイルス対策	○	ディザスタリカバリ	○
防火設備	○	ネットワークセキュリティ	○	システム開発	○	EC 支援・サイト構築	○	サービス補償条件	○

<b>特色・営業展開等</b>		<b>その他サービス・備考</b>	
銀行関連会社として誕生し、約 30 年にわたって金融機関をはじめとした 800 社以上のさまざまな顧客の業務システム運用に携わる。金融機関の監査事務を経験した銀行 OB 職員によるセキュリティ診断・運用診断サービスも手がけており、その実績と業務システム運用ノウハウを集結した高品質なサービスを提供する。		■iDC ハウジングやコロケーションをはじめ、大型計算機の運用も可能。 ■BPO 大量印刷から加工・封入・封緘を 1 フロアのセキュアな環境で実施。各種バックオフィス業務にも対応。 ■ビジネスソリューション システム構築/運用に関するコンサルティングから実運用まで、トータルに支援	

Sample版

@PTOP

<b>連絡先</b>		
電話番号 : 03-9439-0979	FAX : —	メール : info@ptop.ne.jp

<b>基本スペック</b>		<b>■ラック月額料金</b>	
回線総量	: —	1U	: 個別見積
接続 (IX, ISP)	: —	1/4 ラック	: 個別見積
所在地	: 東京都内	1/2 ラック	: 個別見積
総床面積	: —	1 ラック	: 個別見積
総ラック数	: —	5 ラック	: 個別見積
稼働サーバー数	: —	<b>■共有回線月額料金</b>	
常駐スタッフ数	: —	1Mbps	: 個別見積
入退室認証	: IC カード、生体認証	10Mbps	: 個別見積
セキュリティ認証	: ISO 20000、ISO 27001	100Mbps	: 個別見積
顧客例	: —	<b>■専有回線月額料金</b>	
		1Mbps	: 個別見積
		10Mbps	: 個別見積
		100Mbps	: 個別見積
		1Gbps	: 個別見積

<b>提供サービス</b>									
専用サーバーレンタル	—	耐震設備	○	ストレージ	—	IPv6	○	24 時間障害対応	○
サーバー保守運用	○	発電設備	○	バックアップ	○	ウイルス対策	○	ディザスタリカバリ	×
防火設備	○	ネットワークセキュリティ	○	システム開発	—	EC 支援・サイト構築	○	サービス補償条件	○

<b>特色・営業展開等</b>		<b>その他サービス・備考</b>	
エンタープライズ向け iDC。標準仕様だけでなく個別の要望にも対応可能。インターネット接続は、従量課金にも対応しているため、コンテンツ配信事業者にも適している。ファイアウォールやルーターなどの機器運用のアウトソーシングサービスも提供可能。		ラック料金には、電源 1 系統と ping 監視を含む。また、サーバーリソース監視、SI 構築、ドメイン名/IP アドレス申請代行、ホスティングサービス (メール/ウェブ/DNS/ウイルスチェックなど)、テクニカルサポートも提供。	

[監修]

**クラウド&データセンター完全ガイド** <https://dc-cloud.impress.co.jp/>

---

「クラウド&データセンター完全ガイド」は、インプレスグループでIT関連メディア事業を展開する株式会社インプレスが2000年より運営している、国内最大級のデータセンター／クラウド基盤専門メディア。国内のデータセンターをほぼ網羅した190以上のデータセンターサービス／施設情報が登録されており、データセンター選定時に必要な情報収集から、各事業者への資料請求、見積依頼などがワンストップで利用できる「データセンターカタログ」を無料で提供している。Webサイト、雑誌(季刊)、主催コンファレンス／セミナーの各チャンネルを通じて、ディープかつタイムリーな情報発信を行っている。

[調査・編]

## インプレス総合研究所

---

インプレスグループのシンクタンク部門として2004年に発足。2014年4月に現在の「インプレス総合研究所」へ改称。インターネットに代表される情報通信 (TELECOM)、デジタル技術 (TECHNOLOGY)、メディア (MEDIA) の3つの分野に関する理解と経験をもとに、いまインターネットが起こそうとしている産業の変革に注目し、調査・研究およびプロフェッショナル向けクロスメディア出版の企画・編集・プロデュースを行っている。メディアカンパニーとしての情報の吸収力、取材の機動力を生かし、さらにはメディアを使った定量調査手法と分析を加えて、今後の市場の方向性を探り、調査報告書の発行、カスタム調査、コンサルティング、セミナー企画・主催、調査データ販売などを行っている。

## STAFF

---

◎ AD/デザイン		岡田 章志	
◎ 監修	クラウド&データセンター完全ガイド編集長	河原 潤	[ kawahara-j@impress.co.jp ]
	データセンター事業者DB・分析担当	池田 健二	[ ikeda@impress.co.jp ]
◎ 編集協力		狐塚 淳	[ kozuka@cguild.net ]
		渡邊 利和	
◎ 調査企画・設計・分析	インプレス総合研究所	柴谷 大輔	[ sibatani@impress.co.jp ]
	インプレス総合研究所	河野 大助	[ kohno-d@impress.co.jp ]

● 本書の内容についてのお問い合わせ先

株式会社インプレス メール窓口  
report-info@impress.co.jp

件名に「『データセンター調査報告書 2017』問い合わせ係」と明記してお送りください。

電話やFAX、郵便でのご質問にはお答えできません。返信までには、しばらくお時間をいただく場合があります。なお、本書の範囲を超える質問にはお答えしかねますので、あらかじめご了承ください。

● 商品のご購入についてのお問い合わせ先

株式会社インプレス 出版営業部  
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1丁目105番地  
TEL 03-6837-4634  
FAX 03-6837-4649  
houjin-sales@impress.co.jp

造本には万全を期しておりますが、万一、落丁・乱丁およびCD-ROMの不良がございましたら、送料小社負担にてお取り替えいたします。「株式会社インプレス」までご返送ください。

Sample版

## データセンター調査報告書 2017

2017年10月1日 初版発行

監修 クラウド&データセンター完全ガイド  
編者 インプレス総合研究所  
発行人 土田 米一  
編集人 中村 照明  
発行所 株式会社インプレス  
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1丁目105番地  
<https://www.impress.co.jp/>

本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部について株式会社インプレスから文書による許諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複写、複製することは禁じられています。

©2017 Impress Corporation  
Printed in Japan

ISBN: 978-4-295-00250-5